

【ポスタータイトル（題目）】：
株式会社 LSI メディエンスと株式会社産学連携機構九州による
医学検査分野における共同事業
～事業組織「九州プロサーチ有限責任事業組合」の設立～

【以下要旨】

株式会社 LSI メディエンス（旧三菱化学メディエンス株式会社：2014 年 4 月 1 日社名変更、本社：東京都千代田区内神田 1-13-4、社長：吉原伸一、以下「LSI メディエンス」）と株式会社産学連携機構九州（本社：福岡県福岡市早良区百道浜 3-8-34、社長：前田真、以下「産学連携機構九州」）は、医学検査分野の研究開発及び医学研究支援を行う事業組織「九州プロサーチ有限責任事業組合（以下、「KPSL」）」を設立しました。

● 設立趣旨

近年の技術革新は医学検査分野においても目覚ましく、その技術の迅速な実用化が求められています。一方で技術の専門化・複合化により、実用化の加速には様々な課題を解決する必要があります。このようななか、KPSL は、研究成果の早期実用化を実現させる活動とサービスを提供するために医学検査分野における新しい活動を推進する産学連携事業組織として設立を致しました。

研究成果の早期実用化の一つの答えとして、常に出口を見据えた研究環境を実現することだと考えます。KPSL は、自らの行う研究開発と対外的な医学研究支援サービスの両立を推進し、新しい検査・分析の早期活用と実証を進めて参ります。研究者の支援とそのネットワークづくりを進めることで、マーケティングを重視した環境を確立させるとともに、研究と開発に横たわる大きな障壁に対して産学双方のリソースを柔軟に活用することで課題の克服をめざして参ります。

● 事業概要について

KPSL は、医学検査・分析の知識・技術を活用し、研究開発及び研究支援の提供を行います。

研究開発は、アカデミアとの共同研究から、オミクス技術等を活用した臨床検査に供する新しい診断・測定技術の実用化を進めます。

研究支援においては、基本サービスとして受託分析を行うだけでなく、我々のもつ専門知識を生かし、研究の計画段階から必要とする分析の提案・支援を行い、分析結果の検証や追加分析の提案まで、ライフサイエンス研究に必要とする測定分析部分のトータルサポートを目指します。

また、セミナー等の情報提供活動を積極的に行い、アカデミアのみならず、医療機関の医師・メディカルスタッフや病院の検査部門も含め、広く研究を促進させる活動を進めます。

● 事業組織の概要

名称：九州プロサーチ有限責任事業組合
設立：2014 年 4 月
出資金：100 万円
・株式会社産学連携機構九州（株主 国立大学法人九州大学）

・株式会社 LSI メディエンス

所在地 : 福岡市西区九大新町 4-1

事業内容 : 1. 臨床検査医学分野にかかる調査・研究及び情報提供活動
2. 医学研究支援
3. 医学研究支援に必要な測定・分析
4. 前各号の研究から生じた成果の実用化
5. 前各号に附帯関連する一切の業務

職務執行者 : 清水敏之
前田真
神谷光一

